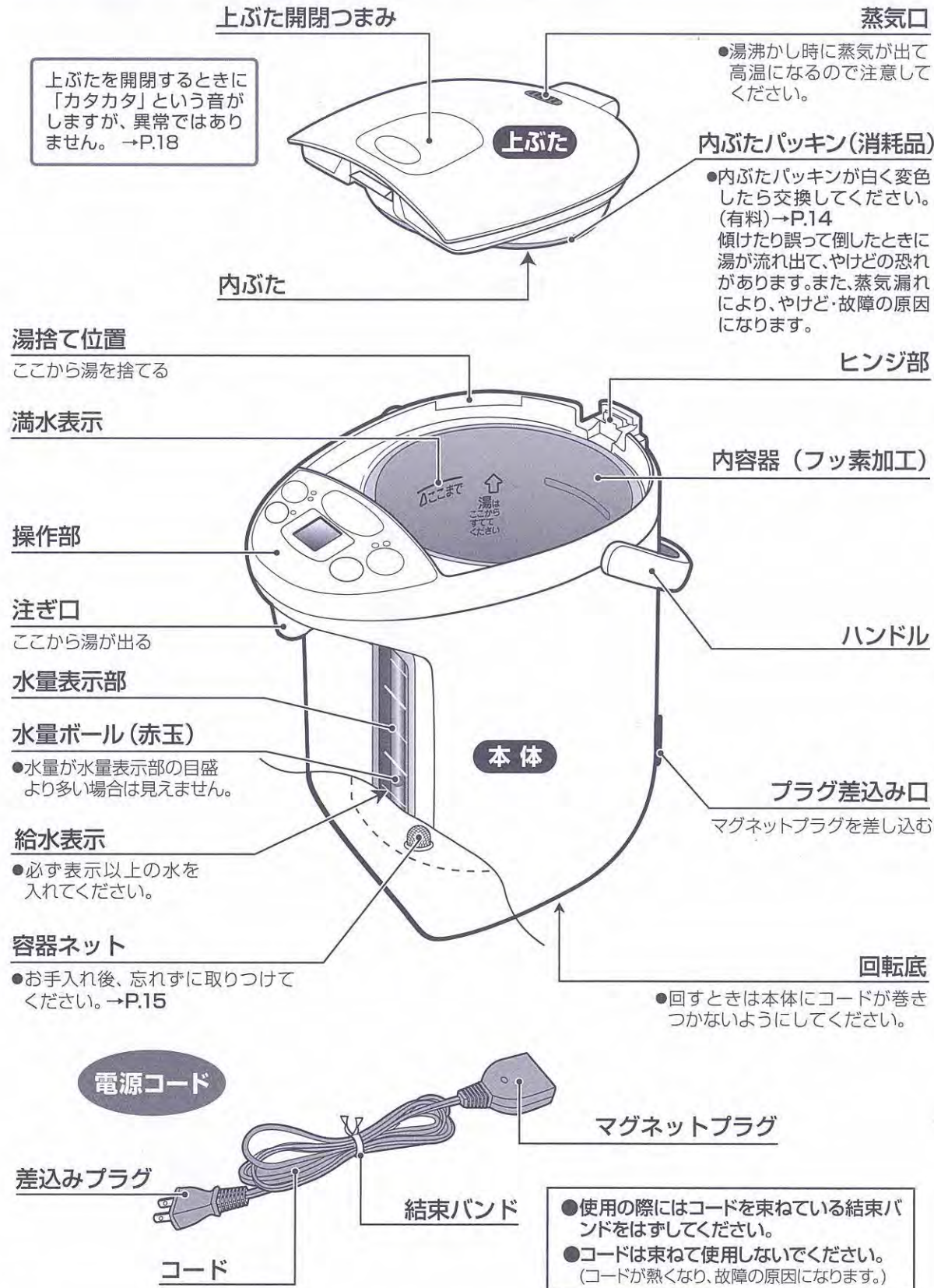






# 各部のなまえと扱い方



## 操作部

●キーは確実に押してください。

### セーブランプ

### 湯沸かしランプ

### 「沸かす」キー

再沸とうするときに使う→P.9

セーブコースにするときに使う→P.12

省エネモード選択時に、元の設定温度に復帰するときに使う→P.12

クエン酸洗浄するときに使う(3秒以上押す)→P.16

### 「保温設定」キー

保温温度を設定するときに使う→P.10

### 保温ランプ

### 表示部

湯温・タイマーの時間などを液晶で表示します。

すべてを表していますが、お使いになる中でこのような表示はしません。

### 「給湯」キー

給湯するときに使う→P.8、14  
中央の(●)は、目の不自由な方に配慮しています。

### ドリップランプ

### ロック解除ランプ

### 「ロック解除」キー

給湯するときに使う→P.8  
カフェドリップ給湯するときに使う→P.14

### 「省エネ/タイマー」キー

省エネモード/節約タイマーを設定するときに使う→P.12

## 上ぶたの開け方・閉め方

### 開け方

- ①「上ぶた開閉つまみ」のくぼみを押す
- ②そのまま引き上げ、上ぶたを開ける

### 閉め方

上ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に押し込む



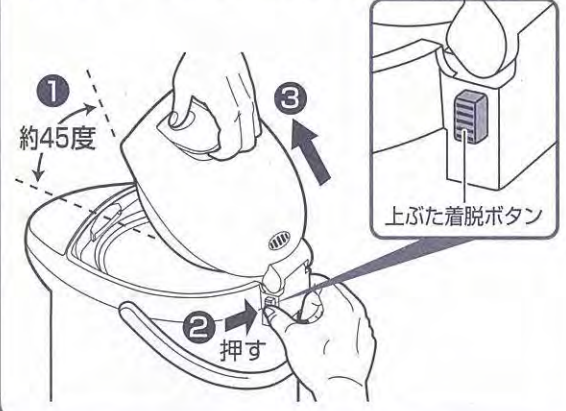
## 上ぶたのはずし方・つけ方

### はずし方

- ①上ぶたを約45度開ける
- ②「上ぶた着脱ボタン」を押す
- ③押したまま、斜め上に引き抜く

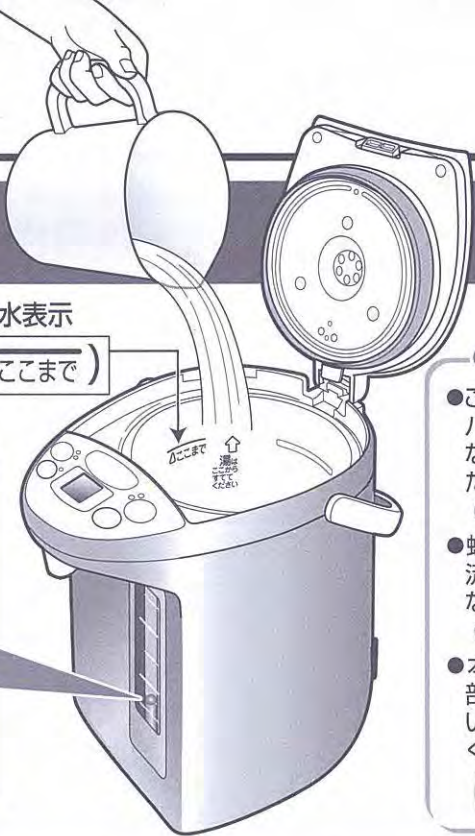
### つけ方

斜め上から奥に元どおり押し込む



# 湯を沸かす

## 1 上ぶたを開け、別の容器で水を入れる

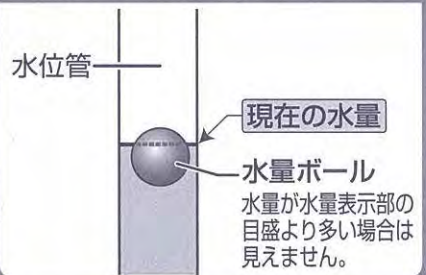


満水表示  
(△ここまで)

### お願い

- ご使用前に内ぶたパッキンに歪みがないか確認してください。(蒸気漏れの原因)
- 蛇口から水を直接入れたたり、流し台に置いて底面をぬらさないでください。(本体に水が入り故障の原因)
- 本体および操作部に水がかからないように注意してください。(水が入り故障の原因)

水量ボールの位置で水量がひと目で分かります。



## 2 上ぶたを閉め、プラグを接続する



上ぶたは確実に閉めてください。

(倒れたときに湯が流れ出てやけどの恐れ)



奥までしっかり差し込んでください。  
(感電・ショート・発煙・発火の原因)

### お願い

- マグネットプラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させないでください。

## 自動的に湯沸かしを開始

湯沸かしランプが点灯し、液晶表示部に水温を5℃きざみで表示します。

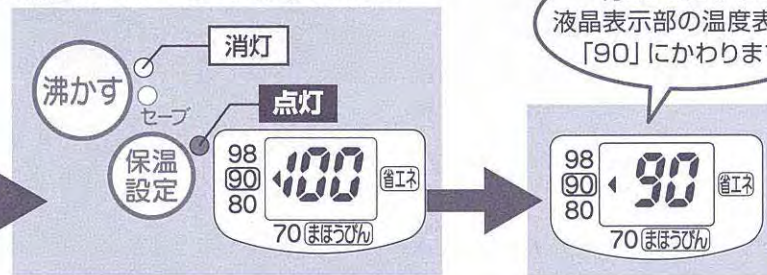


セーブコースに設定したいときは…  
→P.12

湯沸かしが完了すると

## 自動的に保温を開始(90保温)

湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点灯し、液晶表示部に「100」を表示します。



### 湯沸かし完了までの時間

2.2Lの場合	約20分*
3.0Lの場合	約25分*
4.0Lの場合	約31分*

(室温23℃・水温23℃・満水の場合)

\*この時間は沸とう後のカルキとばし時間(約3分)を含みます。

### 湯沸かし完了後、湯温が約90℃になるまでの時間

2.2Lの場合	約55分
3.0Lの場合	約1時間10分
4.0Lの場合	約1時間10分

(室温23℃・満水の場合)

●水温・室温などにより時間がかかることがあります。

### ●保温の設定●

98保温	→P.10
80保温	→P.10
70保温	→P.11
まほうびん保温	→P.11

### お願い

- 保温中に湯が少なくなったら水をつぎ足してください。  
(自動的に湯沸かしを開始します。)ただし、つぎ足す水の量が少ないと湯沸かしにならない場合があります。その場合は「沸かす」キーを押してください。→P.9
- やけどの恐れがありますので、以下の内容をお守りください。
  - ・蒸気口にふきんをかけない
  - ・蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない
  - ・湯沸かしランプ点灯中は上ぶたを開けない
  - ・湯沸かし中は湯を注がない

使いはじめはプラスチックなどのおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

### ●初めてお使いになるとき

### ●長期間お使いにならなかったとき

一度満水表示まで水を入れ、手順通りに湯を沸かしてください。その後、湯の通り道をすすぐため、1L程度給湯し、残り湯を捨ててからお使いください。  
(容器ネットは必ず取りつけてください。)

### ●ミネラルウォーターやアルカリイオン水のご使用について

ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用すると、水面に細かな浮遊物や内容器に乳白色のザラザラしたものがつく場合があります。これは水の成分(ミネラル分)であり、有害ではありません。ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合は、こまめにお手入れをしてください。



# 保温設定

## 保温設定を押して設定を切りかえる

キーを押すごとに表示部の「◀」マークが移動しますので用途に応じて合わせてください。

90 → 98 → 90 → 80 → 70 → まほうびん  
(初期)

プラグをはずし、再びプラグを接続すると90保温に戻ることがあります。



### コーヒーや紅茶・カップめん

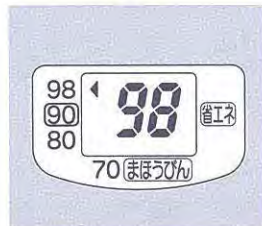
## 98保温

98℃はコーヒーや紅茶・カップめんに適した温度です。

### 「98」を選ぶ



湯沸かしが完了すると湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点灯



湯温が約98℃になると温度表示が変わる

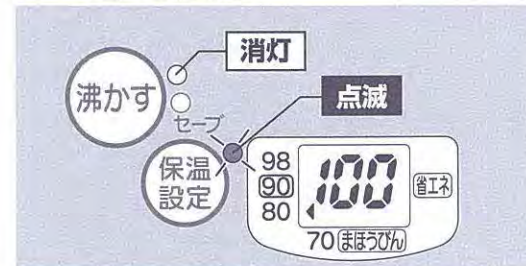
●沸とうし続けるのを防ぐため、気圧などの条件によっては、96～97℃で保温することがあります。

### 日本茶に

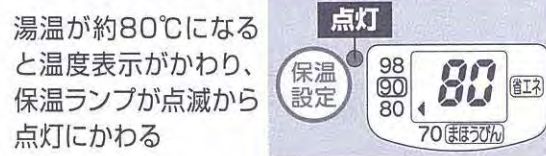
## 80保温

80℃は日本茶(煎茶)に適した温度です。

### 「80」を選ぶ



湯沸かしが完了すると湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点滅  
(保温中に設定した場合、80保温設定の2秒後に点滅にかわります。)



湯温が約80℃になると温度表示が変わり、保温ランプが点滅から点灯にかわる

### 湯沸かし完了後、湯温が約80℃になるまでの時間

2.2Lの場合	約2時間30分
3.0Lの場合	約3時間10分
4.0Lの場合	約3時間30分

(室温23℃・満水の場合)

●水量・室温などにより時間がかわることがあります。

### 赤ちゃんのミルク作りに

## 70保温

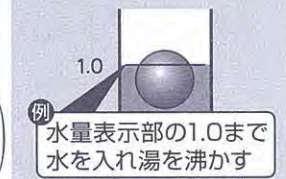
70℃は赤ちゃんのミルク作りに適した温度です。

### 「70」を選ぶ

湯沸かしが完了すると、湯沸かしランプが消灯、保温ランプが点滅

(保温中に設定した場合、70保温設定の2秒後に点滅にかわります。)

●湯温を早く下げたい場合は、水量を減らしてください。



湯温が約70℃になると温度表示が変わり、保温ランプが点滅から点灯にかわる



### 湯沸かし完了後、湯温が約70℃になるまでの時間

1.0Lの場合	約2時間
2.2Lの場合	約3時間50分
3.0Lの場合	約4時間50分
4.0Lの場合	約5時間40分

(室温23℃の場合)

●水量・室温などにより時間がかわることがあります。

### ■ミルクを作るときは・・・

70℃の湯は赤ちゃんのミルク作りに適した温度です。粉ミルクを溶かしてから適温(人肌より少し熱め)まで冷ましてください。冷まさずに授乳すると、やけどの恐れがあります。

●保温ランプが点滅から点灯にかわっていることを確認してください。

●セーブコースを使用しないでください。→P.12

## プラグがはずれた場合

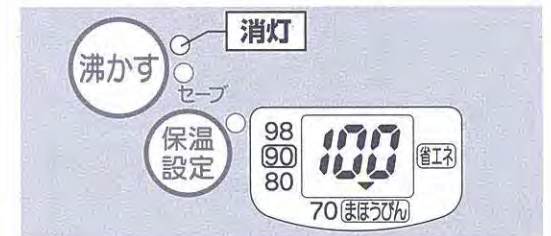
- 誤ってプラグがはずれた場合は、再びプラグを接続してください。
- 数分間プラグがはずれた状態が続いたあと、再びプラグを接続すると90保温に戻り、自動的に再沸とうを開始することがあります。

### 消費電力量の節約に

## まほうびん保温

湯沸かしが完了するとヒーターへの通電を停止し、まほうびん構造によって保温するので、消費電力量の節約になります。

### 「まほうびん」を選ぶ



湯沸かしが完了すると湯沸かしランプが消灯

### まほうびん保温に設定した場合の湯温

湯沸かし完了から	2時間後	4時間後	6時間後
2.2Lの場合	約86℃	約75℃	約67℃
3.0Lの場合	約90℃	約80℃	約73℃
4.0Lの場合	約92℃	約85℃	約78℃

(室温23℃・満水の場合。容器中央部の測定値)

●湯温は容器中央部の温度を測定したものです。時間の経過とともに容器内の湯温は上下で温度差が生じるため、平均的な温度として中央部を測定しています。

●湯温は徐々に下がりますが、まほうびん保温の場合は実際の湯温より低い温度を表示することがあります。

●湯量が少ないときは、湯温が早く下がります。

●まほうびん保温中に湯温が下がっても自動的に湯沸かしは始めません。湯を沸かすときは「沸かす」キーを押してください。



# カフェドリップ給湯

少量（通常給湯の約60%）ずつ給湯できるので、湯のはね返りが少なくコーヒードリップに最適です。

## 1 ロック解除を2回押す

ドリップランプが点灯し、カフェドリップ給湯にかかります。



- カフェドリップ給湯になったあと、さらに「ロック解除」キーを押すと、通常の給湯モードに戻ります。
- ドリップランプが消灯すると「自動給湯ロック」がかかります。
- 湯量が少ないときは、「給湯」キーを押してから湯が出るまでに時間がかかります。
- 湯量が少ないときや、湯沸かし完了後しばらくは湯が出にくいことがあります。

## 2 給湯を押して湯を注ぐ

ドリップランプが点灯している間（約60秒）注げます。



### お願い

- やけどに十分注意してください。
- 簡易型レギュラーコーヒーは、ドリッパーが倒れないようにしっかりとカップにセットしてご使用ください。
- コーヒーをドリップするときは1杯目の湯は捨ててください。（湯がぬるい場合があります。）

# 内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。

新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジでふいてから取りつけてください。

### はずし方

- ①3本のネジをはずし、内ぶたを取りはずす  
●ネジをなくさないでください。

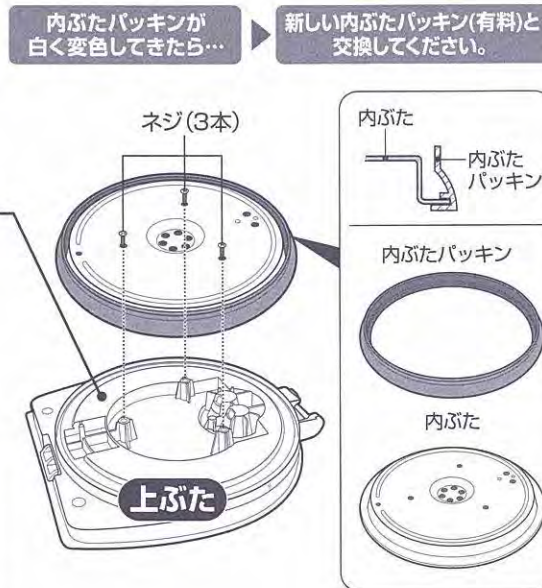
- ②内ぶたに取りつけられた内ぶたパッキンをはずす

内ぶたを取りはずしたあと、上ぶたの樹脂部に異常がないか確認してください。  
→変色したりザラザラしている場合は交換（有料）してください。

### つけ方

- ①内ぶた外周に、内ぶたパッキンを図の通りきっちりとはめ込む
- ②上ぶたに正しく合わせ、3本のネジを確実に締めつける

内ぶたパッキンが白く変色すると、傾けたり誤って倒したときに、上ぶたと本体のすき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。また、蒸気漏れにより、やけど・故障の原因になります。内ぶたパッキンを交換しても蒸気が漏れたり、湯がふきこぼれるときは、その他の部品が傷んでいることがありますので弊社のお客様相談窓口にお問い合わせください。



# お手入れ

必ずプラグを抜き、残り湯を捨て、本体が冷めてから行ってください。

### お願い

- 底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。（内部に水が入り、故障・さびの原因）
- 次のものは、使用しないでください。
  - シンナー・ベンジン・漂白剤など（変色、割れ、劣化、腐食の原因）
  - みがき粉・ナイロンたわし・金属製のもの・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・研磨剤入り洗剤など（表面が傷つく原因）
  - 洗剤（吹きこぼれてやけどの恐れ、においが残る原因）
- 容器ネット以外の部分にブラシは使用しないでください。（表面を傷つける原因）
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。（表面が傷ついたり、化学変化を起こす原因）
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器を使用しないでください。（樹脂の変形の原因）
- 長期間使用しないときは、十分乾燥させて、においがつかないようにし、ポリ袋などに入れて保管してください。

### 内ぶた

ぬれた柔らかいスポンジで汚れをふき取る

### 内容器

定期的にクエン酸洗浄をする→P.16

以下のようなときに、クエン酸洗浄を行ってください。

- 赤さび状の斑点（もらいさび）がある
- 乳白色・黒色などの変色・膜状のものが浮遊している
- 湯を沸かしたとき、大きな音がある
- 湯がにおう

（使用される水質や湯沸かしの回数によって汚れの状態は異なります。）

### 容器ネット

内容器からはずし、ブラシで洗う

引き抜くとはずれます。取りつけるときは、しっかりと押し込みます。



汚れが取れない場合は、容器ネットを交換してください。→P.16

必ず取りつけて使用してください。（異物が水路や電動ポンプ内に入り、湯が出なくなる原因）

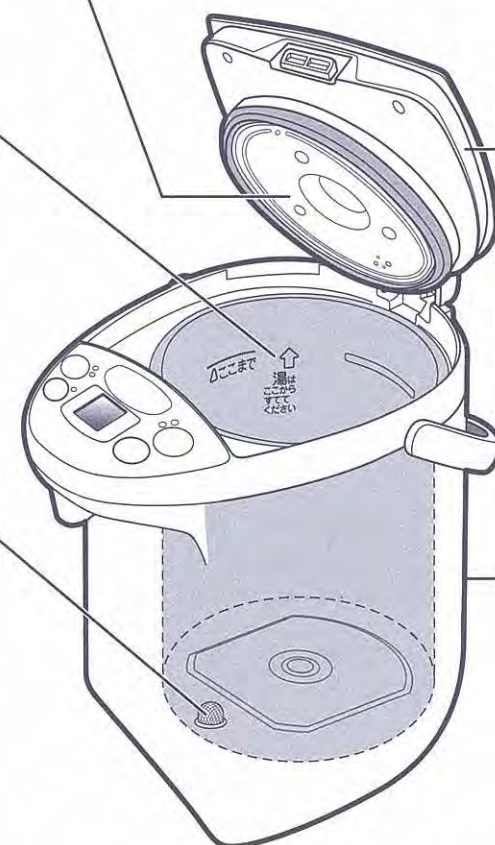
### 電源コード

乾いた柔らかい布で汚れをふき取る

### 本体・上ぶた

よく絞った柔らかい布で汚れをふき取る

●丸洗いや操作部・水量表示部には水をかけないでください。（内部に水が入り、故障・さびの原因）



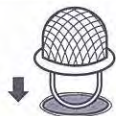


1~3カ月に1回は

# クエン酸洗浄 (ピカポット)

泡立ち・ふきこぼれ防止のため弊社のピカポット(ポット内容器洗浄用クエン酸)をお使いください。(別売品)  
→下記参照

**準備** 内容器に容器ネットが取り付けられているか確認する



**お願い**

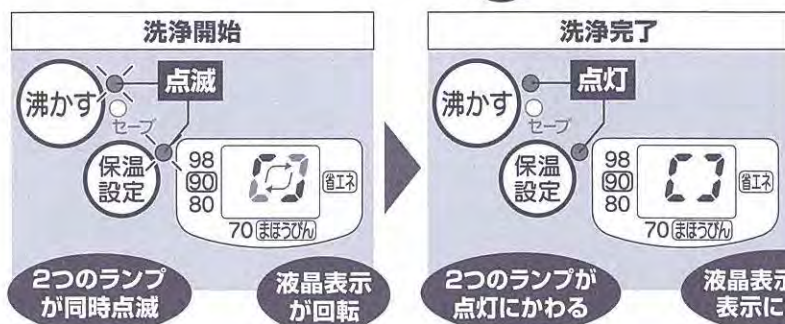
●容器ネットが汚れている場合は、内容器からはずし、ブラシで洗って再度取りつけてください。

**1** コップにクエン酸30gを入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示(△こまで)まで入れる

**お願い**

●水は満水表示以上入れないでください。(ふきこぼれる恐れ)

**2** 上ぶたを閉めプラグを接続して、**沸かす**を3秒以上押す



**洗浄時間** ※  
**約1時間30分**

※洗浄時間は、水量・水温・室温などにより多少かわります。

**3** プラグ・上ぶたをはずして湯捨て位置から湯を捨てる  
(ヒンジ部に湯がかからないように注意してください。)

**湯を捨てるときは**

●捨てる湯や蒸気に注意してください。(やけどの恐れ)  
●注ぎ口からしずくが垂れることがあるので注意してください。(やけどの恐れ)

**4** 水だけを沸かし、湯をコップ1杯程度吐出させたあと、残りの湯を捨てる  
(内容器および注ぎ口内部をすすぐため)

●ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合は、内容器や容器ネットにカルシウムなどの汚れが付着しやすくなります。また、内容器や容器ネットに付着した水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯沸かし中の音が大きくなったり、湯が出にくくなります。ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になる場合はこまめにお手入れしてください。

途中でクエン酸洗浄を取り消す場合は  
**プラグを5秒以上 抜いてください。**

**お願い**

汚れが落ちにくい場合や湯が出にくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

## 部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- 消耗品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
- お買い求めの際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。  
(ホームページでのご購入は裏表紙参照)

	部品名	部品番号
消耗品	内ぶたパッキン	625702-00
	容器ネット	BF297053G-00
別売品	ポット内容器洗浄用クエン酸ピカポット(30g×4包入)	CD-KB03-J
	電源コード	CD-KD12-J

## 商品Q&A

水以外のものを入れてもいいのですか?	▶ 水以外は入れないでください。入れたものがふき出してやけどの恐れがあります。また、本体の故障の原因になります。	▶ P.2
毎日湯はかえないといけないのですか?	▶ 1日1回は残り湯を捨ててください。残り湯を捨てないと、内容器に水アカが付着し、湯沸かしの音が大きくなったり、湯かにおう原因になります。	▶ P.8
ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用してもいいのですか?	▶ 使用できます。ただし、水面に細かな浮遊物や内容器に乳白色のザラザラしたものがつくことがあります。これは水の成分(ミネラル分)であり、有害ではありません。こまめにお手入れしてください。	▶ P.7 ▶ P.16
クエン酸洗浄中に湯を飲んでしまった!!	▶ クエン酸洗浄剤に記載されている内容に従って処置してください。	
電気ポットの電源を入れたままで外出しても大丈夫?	▶ 万一、水がなくなっても空だき防止機能によりヒーターへの通電を停止しますので、ご安心ください。ただし、空だきを繰り返すと内容器のフッ素被膜が変色したりはがれたりする原因になりますので注意してください。	▶ P.9

## 故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、一度お調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
湯が沸かない	▶ プラグがはずれていませんか?	▶ プラグを差し込んでください。
沸とうしない	▶ セーブコースを選んでいませんか?(セーブコースは沸とうしません。)	▶ 「沸かす」キーを押し、通常の湯沸かしを選んでください。→P.12
湯かにおう	▶ 内容器に水アカなどがついていませんか? ▶ お手入れ(クエン酸洗浄)されていますか? ▶ 長期間使っていなかったのでは? ▶ 水道水をセーブコースで湯沸かししていませんか? ▶ 水道水をセーブコースで湯沸かしした場合、カルキが80%除去されるまでに湯沸かし完了から約15分かかります。	▶ クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.16 ▶ 一度湯を沸かし、「給湯」キーを押して1L程度の湯を注いだあと、残り湯を捨ててからご使用ください。→P.7 ▶ 気になるときは、通常の湯沸かしを選んでください。→P.12
注ぎ口や蒸気口から湯がふきこぼれる	▶ 水を満水表示以上入れていませんか?	▶ 水を満水表示以下に減らしてください。
セーブコースが選べない	▶ 98保温・まほうびん保温になっていませんか?	▶ 90保温・80保温・70保温に設定してからセーブコースにしてください。→P.12
セーブコースで、98保温・まほうびん保温が設定できない	▶ セーブコースで98保温・まほうびん保温は設定できません。	▶ セーブコースは98保温・まほうびん保温の設定以外で使用してください。
セーブコースで湯沸かし中に蒸気が出る	▶ セーブコースは沸とうさせない機能ですが、室温・水量・気圧により蒸気が出ることがあります。	
湯がぬるい	▶ 湯沸かし完了後しばらく給湯していないときは、湯がぬるい場合があります。 ▶ 設定をまほうびん保温にしていませんか? ヒーターへの通電を停止していますので、湯温は徐々に下がります。 ▶ 省エネモードや節約タイマーになっていませんか?	▶ 1杯目の湯は捨ててください。 ▶ 「沸かす」キーを押してください。→P.11~13

# 故障かなと思ったとき っづき

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
湯が出ない・出にくい	自動給湯ロックになっていませんか?	「ロック解除」キーを押してから「給湯」キーを押してください。→P.8
	プラグがはずれていませんか?	プラグを差し込んでください。
	湯沸かし完了後しばらくは、湯が出にくいことがあります。	一度上ぶたを開け、泡を逃がしたあと上ぶたを開けてください。(蒸気に注意)
	内容器・容器ネットに水アカなどがついていませんか?	内容器・容器ネットをお手入れしてください。→P.15
湯の中で膜状のものが浮遊している (フッ素被膜がはがれてきているのでは?)	水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器の腐食やフッ素被膜のはがれではありません。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.16
内容器に乳白色のザラザラしたものがつく	水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器について水アカなどの汚れをそのままにしておくと、音が大きくなります。	<b>水アカ</b> お使いいただいているうちに、水の中に含まれている水の成分(ミネラル分)が、内容器や容器ネットに付着してきます。これは「水アカ」と言われているもので、有害ではありません。
湯沸かし中に大きな音がる	水の中の鉄分によるもので、内容器の腐食ではありません。	
内容器に赤さび状の斑点がつく	水の中の鉄分によるもので、内容器の腐食ではありません。	変色したりザラザラしている場合は交換(有料)してください。
湯の中で白いものが浮遊している	内ぶたを取りはずし、上ぶたの樹脂部品に異常がないか確認してください。→P.14	水を足し(満水表示以下)、「沸かす」キーを押してください。
湯が冷めやすい (まほうびん保温設定時)	湯が少なくなっていないですか?	
本体が熱くなる	●湯温や室温が高いときは本体外側が約60℃になることがあります。異常ではありません。	
電源コードが熱くなる	●湯沸かし中は、電源コードが熱くなる場合がありますが異常ではありません。	
上ぶたを開閉するときに「カタカタ」という音がする	●万一転倒した場合に湯の流出を防止するためのおもりの動く音です。異常ではありません。	
表示部がくもる	●蛇口から直接給水したり、流し台に置いて底面がぬれたりすると、本体に水が浸入し、表示部がくもることがあります。ショート・感電の原因になりますので使用を中止してください。	

こんな表示をしたときは	ランプが点灯し、液晶が図のような表示をする	水は少ないですか? プラグ接続直後に熱湯を入れませんでしたか? 空だき防止機能がはたらいています。	プラグを抜き、内容器が十分冷めてから水を入れ、再びプラグを接続してください。→P.9
	2つのランプが同時点滅し、液晶表示が回転する	「沸かす」キーを3秒以上押しませんでしたか? クエン酸洗浄中です。	クエン酸洗浄を取り消す場合、プラグをいったん抜き、5秒以上たってからもう一度接続してください。→P.16
	液晶が E3・E4 表示をする	故障です。	お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
上ぶたの消耗	内ぶたパッキン	●内ぶたパッキンは消耗品ですので、1年を目安にご確認ください。上ぶたと本体のすき間から蒸気が漏れたり、白く変色してきた場合は交換してください。→P.14	
	樹脂部品	●上ぶたの樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。内ぶたパッキンを交換するときなどに樹脂部品を確認し、変色したりザラザラしている場合は、交換(有料)してください。(樹脂部品は食品衛生上安全な材料を使用しています。)	

内容器(フッ素加工)は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。お買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

# 仕様

型名	CV-TY22	CV-TY30	CV-TY40	
定格容量	2.2L	3.0L	4.0L	
電源	交流100V 50/60Hz			
消費電力	905W			
消費電力量	年間	283kWh/年	329kWh/年	368kWh/年
	1日当たり	0.78kWh/日	0.90kWh/日	1.01kWh/日
コードの長さ	1.0m			
外形寸法(約cm)	幅21×奥行28.5×高さ26	幅21×奥行28.5×高さ30	幅21×奥行28.5×高さ35	
質量(コード含む)	約2.5kg	約2.7kg	約3.0kg	
電動ポンプ(電動機)消費電力	約2.0W			

- 消費電力量とは、日本電機工業会自主基準による測定の場合です。(室温23℃、湯沸かし2回/日、再沸とう1回/日、保温90℃で23時間/日、365日/年間、その他水量等の試験条件:JEMA自主基準HD-112に基づく)
- 高さは、ハンドルを倒した場合の寸法です。
- 節約タイマー使用時の消費電力は約0.3Wです。
- 電動ポンプ(電動機)消費電力とは、給湯時の消費電力です。
- 特定地域(高い山・厳寒地など)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくお避けください。
- この製品は、日本国内交流100V専用設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After-sales service for this appliance is not available outside of Japan.

此产品只针对日本国内专用交流电压100V所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。

此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。

본 제품은 일본 국내 교류 100V 전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.

# アフターサービス

## 1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

## 2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

ただし、内ぶたパッキン・容器ネットは消耗品のため、保証期間内でも「有料」です。

## 3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中》  
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》  
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

## 4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。